

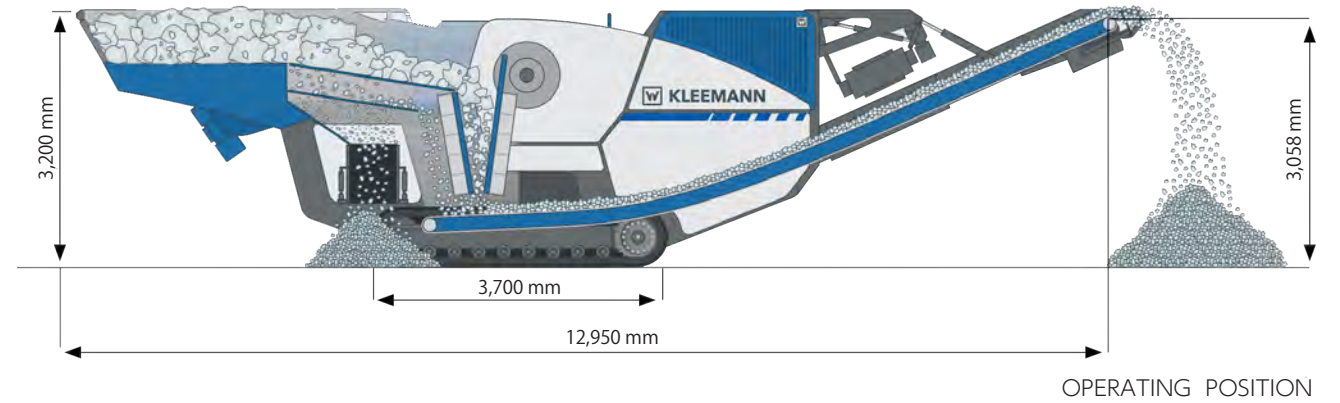
4次規制クリア

Mobile jaw crusher MC100R(i) EVO



MOBICAT
EVO

外形寸法図



破碎能力表 ※能力データは材料、種類、特性、サイズ、選択スクリーンサイズにより異なります。

型式	供給口寸法	※CSS		破碎機出力 (kW)	破碎機質量 (kg)
		60mm	85mm		
MC100R(i) EVO	950×550	95~105トン/h	130~150トン/h	155	12,000

※CSS=Closed side setting(開口幅)

MC100R(i) EVO 仕様

ホッパ (延長ホッパ)	供給能力	220トン/h
	最大供給サイズ	900×500mm
	供給高さ	3,200(3,720)mm
	ホッパ容量	3.5(7.0)m ³
振動式フィーダ(全長×全幅)		3,940×870mm
ズリ抜き機構	上段	グリズリーまたはパンチプレート
	下段	織網
サイドコンベヤ	全長×全幅	2,700(5,000)×500
	排出高さ	2,110(3,000)mm
破碎機	ユニット型式	STR 095-055
	投入間口	950×550mm
	重量	12,000kg
	駆動方式	エンジン直結
	ジョー歯調整幅	20~180mm
ジョー歯調整方式		油圧駆動タイプ
排出コンベヤ (延長タイプ)	全長×全幅	8,600(10,100)×800mm
	排出高さ	3,058(3,680)mm
走行部	型式	D3 C
	駆動方式	油圧ドライブ

4次規制クリア エンジン出力/定格回転数		155kW(208HP)/1,500rpm
発電機容量		85kVA
走行速度		1.6km/h
輸送時寸法	全長	12,950mm
	全幅	2,800mm
	全高	3,200mm
全重量		30,000kg
標準装備	可変振動フィーダ、防塵用散水装置 CFS搬送制御システム、Z=85mmジョー歯 スクリーン上段パンチプレート(※1)、スクリーン下段織網(※2) L=8,600mm排出コンベヤ、左右キャットウォーク、ラジコン装備 ※1 30/35/40/45/59/60/70/80mmで発注時選択可 ※2 10/12/15/18/20/25/30/35/40/45/50/55mmを発注時選択可	
オプション	延長ホッパ、スクリーン上段グリズリープレート(※3)、 スクリーン上段ダミーカバー、スクリーン下段ダミーカバー、 サイドコンベヤ(※4)、Z=37mm細目ジョー歯、破碎機反転装備 L=10,100mm排出コンベヤ、自動給脂器、作業灯 ※3 40/50/60mmを発注時選択可 ※4 2.7mまたは5.0m、右排出または左排出を発注時選択可	

※お客様の作業条件に応じ、発注時に仕様変更が可能です。
※仕様は改良のため、予告なく変更することがありますので、ご了承ください。

●お問い合わせ

日工株式会社

本社：〒674-8585 兵庫県明石市大久保町江井島1013-1

事業本部：〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台3-4-2

日専連朝日生命ビル5F

☎(03)5298-6701 FAX(03)5298-6711

日工株式会社：nikko-net.co.jp KLEEMANN：kleemann.info

1 フレーム一体型ホッパ

頑丈な投入ホッパはメインフレームと一体構造になっているのでホッパのセットが不要です。



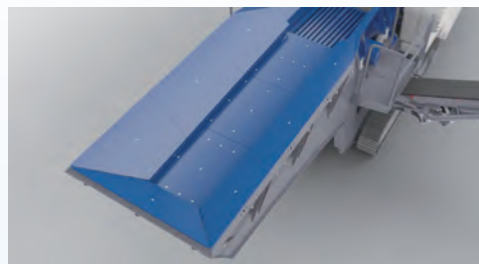
2 サイドコンベヤ (オプション)

大量の細粒処理を考慮した油圧収納式サイドコンベヤをオプション設定可能。サイドコンベヤ収納時には車体全幅3mに収まり搬送が可能となります。



3 ロングフィーダ

ロングフィーダで搬送される材料を、効果的に細粒をふるい分けします。細粒抜きプレートはパンチングプレートまたはグリズリープレートが選択できます。破碎が必要な材料のみを破碎室へ供給するとともに不要な細粒分をバイパス搬送する事で破碎効率アップと破碎室の摩耗を低減します。



4 CFS 搬送制御システム

CFS システムとは破碎室へ材料を効率良く、断続的に供給するクリーマン独自の搬送制御システムです。破碎室上部の超音波センサで破碎室の満量レベルを常時監視し、センサが満量を検知すると自動的にフィーダの振幅を減少させ、搬送量を減少させます。



ロングフィーダ

フレーム一体型ホッパ

CFS 搬送制御システム

搭載専用破碎ユニット

低燃費駆動

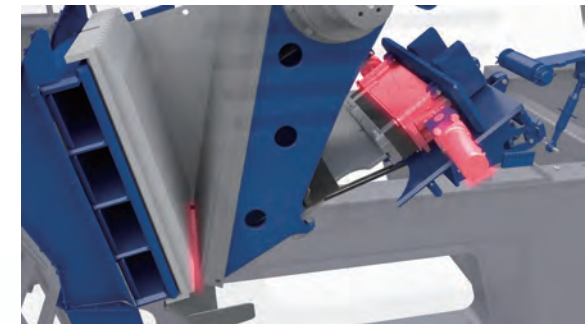
コントロールシステム

油圧式歯板調整

サイドコンベヤ (オプション)

6 油圧式歯板調整

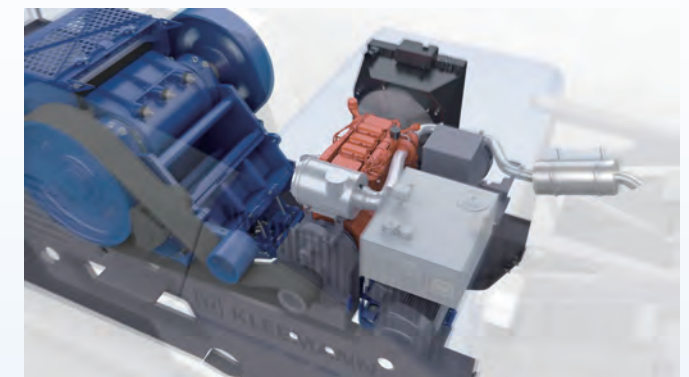
タッチパネル(右写真)に希望するCSS値を設定するだけで油圧式ウェッジ機構によりジョー歯調整を自動的に行うことができます。



7 低燃費駆動



破碎機は流体クラッチを介したディーゼルエンジンとダイレクト駆動。フィーダ、磁選機およびコンベヤは電動モータと併用したハイブリッド駆動方式で**圧倒的な低燃費**を実現しました。



5 搭載専用破碎ユニット

振幅量の大きい可動歯により、破碎室内での材料の停滞時間を最小限に抑えることができます。ジョー歯とベースの取付け部品はすべて破碎面から離れた位置に配置されており対摩耗性を考慮した構造となっています。



Point!

ハイブリッド駆動によるトータルコストダウンとは?

- 油圧作動機を極力減らした機体設計**
 - 油圧機器に関連するメンテナンスコストの低減。
 - 油圧モータ駆動にかかる伝達ロスの低減。
- メイン可動部はディーゼルエンジンダイレクト駆動**
 - 作業時エンジン定格回転数 1,500rpm で、エンジンの負荷低減、燃費削減を実現。
 - エンジン回転 1,500rpm の低速でも最大の破碎力を発揮し、高い生産性維持とエンジン寿命を大幅延長。

8 コントロールシステム

シンプルで鮮明なアイコンによる簡単操作のタッチパネル式操作盤。各部のメニューアイコンをタッチして各作動部の状況を詳しく監視することができます。日本語対応で全ての機能を操作することが可能です。

